



平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行
コード番号 8304 URL <http://www.aozorabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) ブライアン F. プリンス

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長

(氏名) 水野 一郎

TEL 03-3263-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月28日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	64,460	△7.6	20,530	33.5	22,554	59.1
23年3月期中間期	69,756	△10.5	15,381	100.6	14,177	119.6

(注) 包括利益 24年3月期中間期 26,558百万円 (35.3%) 23年3月期中間期 19,635百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	15.09	11.50
23年3月期中間期	9.48	7.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期中間期	5,051,968	586,552	11.6	272.02	18.07
23年3月期	4,918,370	565,184	11.5	256.27	16.93

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 585,830百万円 23年3月期 564,457百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、24年3月期中間期につきましては、速報値です。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページの「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△1.3	40,000	39.4	45,000	37.2	28.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	1,650,147,352 株	23年3月期	1,650,147,352 株
24年3月期中間期	155,893,248 株	23年3月期	155,892,729 株
24年3月期中間期	1,494,254,337 株	23年3月期中間期	1,494,254,918 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	61,760	△9.3	20,236	29.1	22,606	54.0
23年3月期中間期	68,071	△8.7	15,680	191.9	14,681	177.9

	1株当たり中間純利益
	円 銭
24年3月期中間期	15.12
23年3月期中間期	9.82

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期中間期	5,058,950	587,324	11.6	273.02	18.24
23年3月期	4,928,632	565,289	11.5	256.83	17.00

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 587,324百万円 23年3月期 565,289百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、24年3月期中間期につきましては、速報値です。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△3.4	39,500	41.0	45,000	41.4	28.66

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この第2四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この第2四半期(中間期)決算短信の開示時点において、中間財務諸表に対する中間監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りです。

(基準日)		年間配当金				
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
23年3月期	第四回優先株式	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 10 00
	第五回優先株式	—	—	—	7 44	7 44
24年3月期	第四回優先株式	—	—			
	第五回優先株式	—	—			
24年3月期(予想)	第四回優先株式			—	10 00	10 00
	第五回優先株式			—	7 44	7 44

[添付資料の目次]

1. 当中間連結決算に関する定性的情報		
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項		
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
（ご参考）損益状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3. 中間連結財務諸表		
(1) 中間連結貸借対照表	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	・・・・・・・・・・・・・・・・	11
4. 中間財務諸表		
(1) 中間貸借対照表	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
(2) 中間損益計算書	・・・・・・・・・・・・・・・・	14
(3) 中間株主資本等変動計算書	・・・・・・・・・・・・・・・・	15
(4) 継続企業の前提に関する注記	・・・・・・・・・・・・・・・・	17

1. 当中間連結決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の連結粗利益は395億円、中間純利益が226億円となり、平成23年10月31日に上方修正した年間予想810億円、450億円に対し、48.8%、50.1%の進捗率となりました。

資金利益は、前年同期比横ばいの232億円となりました。厳格なバランスシート運営により、資金運用平均残高は前年同期と比べ減少しましたが、資金粗利鞘は引き続き改善しております。個人のお客さまからの安定した調達基盤を維持しつつ、引き続き調達コストの削減に注力しており、当期の資金調達利回りは前年同期の0.81%から19bps低下し、0.62%となりました。これに伴い、資金粗利鞘は前年同期比7bps拡大し1.06%となり、貸出金利鞘も14bps拡大し1.34%となりました。

役務取引等利益は43億円(前年同期比10億円、18.4%減)となりました。マス・アフルエント層向け運用商品の販売は好調に推移しております。

特定取引利益は41億円(前年同期比17億円、29.7%減)となりました。マーケット環境の変化等から、デリバティブ内蔵商品の販売による収益が減少したことが主な要因です。

国債等債券損益は、62億円(前年同期比13億円、17.3%減)となりました。国債等債券損益を除くその他業務利益は、組合出資関連の利益の増加等により、17億円(前年同期比16億円増)となりました。

以上により、連結粗利益は395億円(前年同期比26億円減)となりました。

経費は、引き続き厳格なコスト管理につとめた結果、192億円(前年同期比11億円、5.2%減)となりました。なお、OHRは48.7%となり、中期的な目標水準である50%を下回りました。

与信関連費用は、以前より保守的な引当を行う等予防的措置を取ってきたこと、ならびに当期も大型の企業倒産が発生しなかったことにより、貸倒引当金戻入益を計上したこと等から26億円の利益(前年同期は64億円の費用)となりました。当中間期末の貸出金に対する貸倒引当金の比率は3.48%となり、引き続き邦銀最高水準を維持しております。

以上の結果、経常利益は、前年同期比51億円増加し、205億円となりました。

特別損益は、前第2四半期連結累計期間において資産除去債務に関する会計基準を適用したことに伴い影響額7億円(費用)が発生しましたが、今期はそのような要因がなかったこと等により、前年同期比6億円改善しました。

この結果、税金等調整前中間純利益は、前年同期比58億円増加し、205億円となりました。

法人税等合計(法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額の合計)は、将来の収益見通しを踏まえ、税効果の算定を行った結果、21億円の利益となりました。

以上の結果、中間純利益は、前年同期比84億円増加し、226億円となりました。また、1株当たり中間純利益は15円9銭となっております。

なお、中間包括利益は、266億円の利益(前年同期比69億円増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末の総資産は5兆520億円(前期末比1,336億円、2.7%増)となりました。貸出金は、前年度末比はほぼ横ばいの2兆7,016億円(280億円、1.0%減)となりました。海外向けローンは、前年度末比874億円減少(20.6%減)しましたが、国内向け貸出は594億円増加(2.6%増)いたしました。有価証券についても前年度末比ほぼ横ばいの1兆2,939億円(418億円、3.1%減)となりました。

負債は、預金・譲渡性預金が合計で前年度末比219億円増加(0.7%増)、社債が償還により912億円

減少いたしました。個人のお客さまからの安定した調達基盤を維持しつつ、引き続き調達コストの削減に注力しており、個人のお客さまからの調達は2兆1,729億円(前年度末比1,389億円、6.0%減)となりましたが、コア調達に占める個人のお客さまからの調達比率は67.4%と引き続き高い水準を維持しております。これらの結果、負債額は4兆4,654億円(前年度末比1,122億円、2.6%増)となりました。

純資産は、5,866億円(前年度末比214億円、3.8%増)となりました。なお、1株当たり純資産は272円2銭となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年10月31日に公表した、業務粗利益810億円、実質業務純益415億円、経常利益400億円、当期純利益450億円から変更ありません。

(注)本文中に記載の金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(ご参考) 損益状況

【連結】

(億円)

	平成 23 年 3 月期 中間期	平成 24 年 3 月期 中間期	増減
連結粗利益 ※1	421	395	-26
資金利益	234	232	-2
役務取引等利益	53	43	-10
特定取引利益	58	41	-17
国債等債券損益	75	62	-13
国債等債券損益を除くその他業務利益	1	17	16
経費	-203	-192	11
連結実質業務純益 ※2	218	203	-15
与信関連費用 ①	-67	26	92
株式等関係損益	-0	2	2
その他の臨時損益	3	-26	-28
経常利益	154	205	51
特別損益	-7	-0	6
与信関連費用(償却債権取立益等)②	3	-	-3
その他の特別損益	-10	-0	10
税金等調整前中間純利益	147	205	58
法人税等合計	-5	21	26
少数株主損益	-0	-0	0
中間純利益	142	226	84

与信関連費用(償却債権取立益を含む) 合計(①+②)	-64	26	89
-------------------------------	-----	----	----

中間包括利益	196	266	69
--------	-----	-----	----

※1 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
 ＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

※2 連結実質業務純益＝連結粗利益－経費

※3 科目にかかわらず利益はプラス表示、費用・損失はマイナス表示をしております。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年 9月30日)
資産の部		
現金預け金	271,963	177,299
コールローン及び買入手形	20,000	80,000
債券貸借取引支払保証金	33,071	25,987
買入金銭債権	61,586	46,833
特定取引資産	348,614	592,363
金銭の信託	6,994	7,689
有価証券	1,335,677	1,293,920
貸出金	2,729,569	2,701,564
外国為替	46,293	16,281
その他資産	81,512	106,428
有形固定資産	23,296	22,498
無形固定資産	5,757	4,849
債券繰延資産	58	45
繰延税金資産	45,559	44,612
支払承諾見返	14,777	31,360
貸倒引当金	△100,228	△94,138
投資損失引当金	△6,134	△5,627
資産の部合計	4,918,370	5,051,968
負債の部		
預金	2,777,397	2,775,416
譲渡性預金	154,940	178,810
債券	264,741	267,582
コールマネー及び売渡手形	131,787	102,624
売現先勘定	—	7,596
債券貸借取引受入担保金	221,571	378,906
特定取引負債	249,597	309,201
借入金	265,600	200,700
外国為替	1	1
社債	91,199	—
その他負債	165,261	198,136
賞与引当金	2,274	1,625
退職給付引当金	12,979	11,780
役員退職慰労引当金	273	340
オフバランス取引信用リスク引当金	775	1,331
繰延税金負債	6	—
支払承諾	14,777	31,360
負債の部合計	4,353,185	4,465,415

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
純資産の部		
資本金	419,781	419,781
資本剰余金	33,333	33,333
利益剰余金	132,420	149,821
自己株式	△15,650	△15,650
株主資本合計	569,884	587,285
その他有価証券評価差額金	1,795	6,556
繰延ヘッジ損益	2,112	1,942
為替換算調整勘定	△9,334	△9,954
その他の包括利益累計額合計	△5,426	△1,454
少数株主持分	727	722
純資産の部合計	565,184	586,552
負債及び純資産の部合計	4,918,370	5,051,968

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
経常収益	69,756	64,460
資金運用収益	39,897	35,184
(うち貸出金利息)	29,764	26,127
(うち有価証券利息配当金)	7,379	6,755
役務取引等収益	5,776	4,701
特定取引収益	5,818	4,081
その他業務収益	16,164	14,001
その他経常収益	2,098	6,492
経常費用	54,374	43,930
資金調達費用	16,472	11,966
(うち預金利息)	11,822	9,126
(うち債券利息)	2,578	1,394
役務取引等費用	455	359
特定取引費用	8	—
その他業務費用	8,621	6,111
営業経費	20,294	19,884
その他経常費用	8,522	5,607
経常利益	15,381	20,530
特別利益	302	—
固定資産処分益	0	—
償却債権取立益	302	—
特別損失	990	39
固定資産処分損	62	39
減損損失	1	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	718	—
環境対策費	208	—
税金等調整前中間純利益	14,693	20,491
法人税、住民税及び事業税	338	215
法人税等調整額	141	△2,310
法人税等合計	479	△2,095
少数株主損益調整前中間純利益	14,214	22,586
少数株主利益	36	31
中間純利益	14,177	22,554

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	14,214	22,586
その他の包括利益	5,421	3,972
その他有価証券評価差額金	6,293	4,761
繰延ヘッジ損益	160	△169
為替換算調整勘定	△1,031	△620
中間包括利益	19,635	26,558
親会社株主に係る中間包括利益	19,599	26,527
少数株主に係る中間包括利益	36	31

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	419,781	419,781
当中間期末残高	419,781	419,781
資本剰余金		
当期首残高	33,333	33,333
当中間期末残高	33,333	33,333
利益剰余金		
当期首残高	102,831	132,420
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,212	△5,154
連結範囲の変動	—	0
中間純利益	14,177	22,554
当中間期変動額合計	10,965	17,400
当中間期末残高	113,797	149,821
自己株式		
当期首残高	△15,650	△15,650
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△15,650	△15,650
株主資本合計		
当期首残高	540,295	569,884
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,212	△5,154
連結範囲の変動	—	0
中間純利益	14,177	22,554
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	10,965	17,400
当中間期末残高	551,261	587,285

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,887	1,795
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	6,293	4,761
当中間期変動額合計	6,293	4,761
当中間期末残高	9,181	6,556
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	3,276	2,112
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	160	△169
当中間期変動額合計	160	△169
当中間期末残高	3,436	1,942
為替換算調整勘定		
当期首残高	△8,409	△9,334
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,031	△620
当中間期変動額合計	△1,031	△620
当中間期末残高	△9,441	△9,954
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△2,245	△5,426
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	5,421	3,972
当中間期変動額合計	5,421	3,972
当中間期末残高	3,176	△1,454
少数株主持分		
当期首残高	662	727
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	28	△4
当中間期変動額合計	28	△4
当中間期末残高	691	722
純資産合計		
当期首残高	538,713	565,184
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,212	△5,154
連結範囲の変動	—	0
中間純利益	14,177	22,554
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	5,450	3,967
当中間期変動額合計	16,415	21,368
当中間期末残高	555,129	586,552

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31 日)	当中間会計期間 (平成23年 9 月30 日)
資産の部		
現金預け金	263,354	165,092
コールローン	20,000	80,000
債券貸借取引支払保証金	33,071	25,987
買入金銭債権	34,341	20,764
特定取引資産	347,108	591,148
金銭の信託	5,579	5,440
有価証券	1,378,138	1,331,973
貸出金	2,738,610	2,715,451
外国為替	46,293	16,281
その他資産	81,065	105,779
有形固定資産	23,236	22,406
無形固定資産	6,056	5,061
債券繰延資産	58	45
繰延税金資産	44,701	43,875
支払承諾見返	14,553	31,273
貸倒引当金	△98,772	△93,397
投資損失引当金	△8,762	△8,235
資産の部合計	4,928,632	5,058,950
負債の部		
預金	2,787,919	2,783,093
譲渡性預金	154,940	178,810
債券	264,741	267,582
コールマネー	131,787	102,624
売現先勘定	—	7,596
債券貸借取引受入担保金	221,571	378,906
特定取引負債	249,597	309,201
借入金	265,600	200,700
外国為替	1	1
社債	91,199	—
その他負債	164,871	196,523
未払法人税等	356	334
リース債務	956	664
資産除去債務	1,492	1,506
その他の負債	162,066	194,017
賞与引当金	2,226	1,568
退職給付引当金	12,948	11,746
役員退職慰労引当金	253	328
オフバランス取引信用リスク引当金	1,131	1,669
支払承諾	14,553	31,273
負債の部合計	4,363,343	4,471,626

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31 日)	当中間会計期間 (平成23年 9 月30 日)
純資産の部		
資本金	419,781	419,781
資本剰余金	33,333	33,333
資本準備金	33,333	33,333
利益剰余金	123,899	141,351
利益準備金	8,529	9,560
その他利益剰余金	115,370	131,791
繰越利益剰余金	115,370	131,791
自己株式	△15,650	△15,650
株主資本合計	561,363	578,814
その他有価証券評価差額金	1,813	6,566
繰延ヘッジ損益	2,112	1,942
評価・換算差額等合計	3,925	8,509
純資産の部合計	565,289	587,324
負債及び純資産の部合計	4,928,632	5,058,950

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30 日)	当中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30 日)
経常収益	68,071	61,760
資金運用収益	39,420	34,758
(うち貸出金利息)	29,410	25,743
(うち有価証券利息配当金)	7,270	6,726
役務取引等収益	5,541	4,657
特定取引収益	5,679	3,666
その他業務収益	15,613	12,632
その他経常収益	1,816	6,045
経常費用	52,390	41,523
資金調達費用	16,472	11,967
(うち預金利息)	11,823	9,126
(うち債券利息)	2,578	1,394
役務取引等費用	503	373
特定取引費用	8	—
その他業務費用	9,636	6,189
営業経費	19,105	18,812
その他経常費用	6,664	4,180
経常利益	15,680	20,236
特別利益	332	—
償却債権取立益	332	—
特別損失	974	39
固定資産処分損	62	39
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	702	—
環境対策費	208	—
税引前中間純利益	15,038	20,197
法人税、住民税及び事業税	5	△34
法人税等調整額	351	△2,374
法人税等合計	356	△2,408
中間純利益	14,681	22,606

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	419,781	419,781
当中間期末残高	419,781	419,781
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	33,333	33,333
当中間期末残高	33,333	33,333
資本剰余金合計		
当期首残高	33,333	33,333
当中間期末残高	33,333	33,333
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	7,886	8,529
当中間期変動額		
剰余金の配当	642	1,030
当中間期変動額合計	642	1,030
当中間期末残高	8,529	9,560
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	87,399	115,370
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,854	△6,185
中間純利益	14,681	22,606
当中間期変動額合計	10,827	16,420
当中間期末残高	98,226	131,791
利益剰余金合計		
当期首残高	95,286	123,899
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,212	△5,154
中間純利益	14,681	22,606
当中間期変動額合計	11,469	17,451
当中間期末残高	106,756	141,351
自己株式		
当期首残高	△15,650	△15,650
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△15,650	△15,650

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本合計		
当期首残高	532,750	561,363
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,212	△5,154
中間純利益	14,681	22,606
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	11,469	17,451
当中間期末残高	544,219	578,814
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,864	1,813
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,304	4,752
当中間期変動額合計	6,304	4,752
当中間期末残高	9,168	6,566
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	3,276	2,112
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	160	△169
当中間期変動額合計	160	△169
当中間期末残高	3,436	1,942
評価・換算差額等合計		
当期首残高	6,140	3,925
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,464	4,583
当中間期変動額合計	6,464	4,583
当中間期末残高	12,604	8,509
純資産合計		
当期首残高	538,890	565,289
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,212	△5,154
中間純利益	14,681	22,606
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,464	4,583
当中間期変動額合計	17,933	22,034
当中間期末残高	556,824	587,324

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。